

三十年今昔

図書館長 久重 忠夫

今から32年前（1968年）の11月のことです。当時の『ニュース専修』は、「待望の図書館が誕生」と写真入りで報じています。地下1階、地上5階、蔵書収容能力40万冊と独立棟としての新図書館の詳細が紹介されています。この時は一部開館にとどまり、全面的に落成式を行って開館したのは翌年1969年4月のことでしたが、『ニュース専修』はあらためて3枚の写真添えて紹介記事を掲げるとともに、1頁全面を9枚の写真からなる「生田図書館アングル」とし、さらに2頁にわたって学生6名、教員1名、図書部幹部職員2名による座談会記事「学生・図書館・読書」が組まれています。「図書館は大学のシンボル」という見出し、創立90年事業の一環として全国の大学図書館を研究つくしてついに実現した新図書館に対する当時の専修人の喜び、意欲が伝わって来るような紙面です。

同じく『ニュース専修』は、さらに翌年1970年の7月21日から3日間、私立大学図書館協会第31回の総大会が生田校舎で開催されたことを報じています。もうお二方とも故人になられましたが、当時の図書館長七海吉郎先生、学長相馬勝夫先生のお名前が見られます。特に相馬学長は「大学自体の近代化の急先鋒の一つ」としての本学図書館の位置を大会挨拶の中で強調しておられます。

さて、120年記念館に現在の図書館本館が開館してから2年余がたちました。蔵書収容能力180万冊と30年前の図書館の5倍近くの規模の図書館を皆さんは利用しています。

開館2年を経て当時と同じように、第61回の私立大学図書館協会の総会と研究大会が、この8月2日と3日の2日間にわたって生田校舎で開催されます。ちょうど30年の歳月を隔てて、さらに新しく開館した図書館を背景に同じ場所で行われる大会は、参加数が30年前には全国128館の大学図書館の館長・図書館関係者約200名であったものが、今回は約240館から約450名の参加へと規模も拡大しました。いわば「ゲーテンベルクの家」としての大学図書館の諸問題が21世紀という新しい千年紀に向けて論じられることになっています。（本『図書館だより』3頁参照）

ところで30年前に開館した図書館は今どうなったかとお尋ねですか。1号館と2号館の傍らで今工事用の覆いかけられて改修中の建物がそれです。この建物は来年4月、「21世紀の学生のための知的・感性的遊戯空間」を基本コンセプトに、生田分館という名称で、本館とは収書方針の全く異なる学生中心の図書館として発足します。ご期待下さい。

（ひさしげただお：文学部教授）

私立大学図書館協会 総会・研究大会について

8月2日（水）、3日（木）の両日、生田校舎で第61回（2000年度）私立大学図書館協会の総会・研究大会が開催されます。私立大学図書館協会は大学図書館の改善・発展を図ることを目的とし、これに関する調査・研究及びその成果の刊行、研究会・講演会等の開催、機関紙の刊行、対外関係活動等の諸事業を行っています。1999年度現在の加盟館は401館、私立大学の約90%が加盟しています。

本協会は、会長校（1999～2000年度は明治大学）のもとに、東・西地区部会があり、役員校としては、会長校、部会長校、理事校及び監事校があたっています。審議・意思決定機関として、常任幹事会、（東西合同）役員会及び総会を置き、会長校のもとには、常設の「協会賞審査委員会」「研究助成委員会」のほかに、「国際図書館協力委員会」「協会ホームページ準備委員会」を設置し、当該事業の実施について、報告・提言を受けることになっています。

本協会の前身は昭和5年に設立された「東京私立大学図書館協議会」であり、本学も参画した10大学で発足しています。昭和13年には、関西地区の大学がこれに加盟し、「全国私立大学図書館協議会」に改組、第6回大会（昭和18年）において、「私立大学図書館協会」と改称。したがって、本協会の創立は、昭和13年となります。それ以降、本協会の活動は、連綿と受け継がれ、昨年は九州産業大学において、第60回（1999年度）総会・研究大会が開催されました。

専修大学では旧生田本館（生田分館：改修中）開館時に第31回（1970年）の総会が開催され、30年ぶりの当番校（会場校）となります。本年度は「大学図書館の新世紀」というメインテーマを掲げ、国立国会図書館、文部省学術国際局、日本図書館協会などの来賓挨拶や、研究発表、講演などが予定されています。

神奈川県内大学図書館 相互協力協議会総会開催される

神奈川県内大学図書館相互協力協議会には県内の大学、大学院、短期大学の図書館51機関が加盟しており、相互協力利用の推進などの活動を行っています。加盟館の研究者（教職員、大学院生）は「神奈川県内大学図書館共通閲覧証」により、簡単な手続きで加盟各館の図書館を利用することができます。共通閲覧証の必要な利用者には図書館のカウンターで発行しています。本学は2000年度と2001年度の本協議会会長校となりました。

5月25日（木）、この協議会の2000年度総会が本学120年記念館の会議室で開催され、昨年度の事業報告、本年度の事業計画などの議事に引き続き、島田孝右商学部教授による講演と、図書館見学が行われました。

「生田分館」ただいま準備中

昭和43年9月から平成10年1月まで、「生田本館」として、勉学・研究の場を提供してきた図書館が「生田分館」に生まれ変わります。目下その準備が進められ、建物も改装中です。

平成13年4月オープン予定です。



改装中の「生田分館」

展示 専修大学創立120年記念図書館所蔵特別資料展

7月3日(月)から8月4日(金)まで、120年記念館図書館研修室において特別資料展を開催しています。今回の展示は創立120年を記念して本年度購入した『エジプト誌』と、同じく創立120年を記念して育友会より寄贈された『ラ・カリカチュール』誌、および創立90年以来10年ごとの節目にあたって購入した、蜂須賀家旧蔵本・菊亭文庫(創立90年)、「ミシェル・ベルンシュタイン文庫」(創立100年)からの一部の資料を展示しています。

『エジプト誌』 フランス学士院編

France. Commission des sciences et arts d'Égypte.

Description de l'Égypte, ou, Recueil des observations et des recherches qui ont été faites en Égypte pendant l'expédition de l'armée française / publié par les ordres de Sa Majesté l'empereur Napoléon le Grand. Paris : Imprimerie impériale, 1809-1822. 20 v. ; 40-71 cm.

ナポレオン率いる遠征軍がエジプトに侵攻した時、ナポレオンは軍隊とは別に、総勢150名を越える学術調査団を引き連れ、各方面にわたる精密な調査を行わせました。エジプト遠征は失敗に終わり、調査団によって集められた数々の収集品は



『エジプト誌』
現代篇 図版 第2巻 「カイロ」

イギリスに引き渡されます。しかし、これらの収集品は調査団によって精密にコピーが取られていました。皇帝ナポレオンの勅命を受け、多年の準備期間を経た後、『エジプト誌』は刊行されました。図版は、今日でさえ、その再現は困難であるといわれている高度な版刻技術と印刷技術に支えられた、極めて精密かつ美的なものです。

『ラ・カリカチュール』誌

シャルル・フィリポン主幹

La Caricature. Journal fondé et dirigé par Ch. Philipon. numéro 1-251 (4 nov. 1830 - 27 août 1835) Paris, Chez Aubert. Folio. 10 v. in 9.

皇帝ナポレオンが失脚し共和制となったフランスでは、1830年の7月革命でルイ・フィリップが即位し再び王政となります。即位早々のフィリップ王の執政を共和主義の立場から風刺画をふんだんに取り入れ痛烈に批判したのが本誌です。1835年7月のフィリップ王の暗殺未遂事件を契機に、政府は9月に言論弾圧を目的とした出版検閲法を公布することになりますが、その直前に廃刊に追い込まれました。寄稿風刺画家陣にはグランヴィル、ドーミエ、モニエ等が、また、執筆陣にはユーゴー、バルザック、デノワイエ等が名を連ねています。



『ラ・カリカチュール』

ミシェル・ベルンシュタイン文庫

フランスの元古書籍商で文献学者としても著名なミシェル・ベルンシュタイン＝ロラン氏が収集した、フランス革命関係の資料4万数千件におよぶコレクション。350種以上の新聞、革命諸議会の議事録、法令集、革命期の各種パンフレット類、マニユスクリプト、ポスター等フランス革命に関する原資料が体系的、網羅的に収集されています。



ミシェル・ベルンシュタイン文庫
風刺画(銅版画、手彩色)

菊亭文庫

藤原氏北家閑院流、西園寺家の世系、五摂家に次ぐ家柄で、家業として琵琶の演奏を担っていた今出川家(菊亭家)に伝えられた文書・典籍です。この資料群は鎌倉から明治にいたる、その時々の宮廷や公家の生活、音楽環境のほか、広い分野にわたる研究の基礎資料を提供するものです。



菊亭文庫『新勅撰集和歌断簡』ほか

蜂須賀家旧蔵本

徳島藩主蜂須賀家の阿波国文庫は散逸や焼失で概ね姿を消したといわれています。本学所蔵の蜂須賀家旧蔵本は鎌倉期から江戸期に書写された和歌・物語など21点です。このうち『長秋詠藻』は重要文化財の指定を受けています。



蜂須賀家旧蔵本『伊勢物語』と『長秋詠藻』

大逆事件と今村力三郎文庫

(神田分館)



戦後新制大学初の専修大学総長、弁護士、故今村力三郎先生が直接弁護された事件資料8653点(事件数417件)が本学図書館に「今村力三郎文庫」として整理・保管されています。今回の展示では大逆事件を取り上げ、「幸徳秋水大逆事件判決書 明治44年1月18日」、「幸徳秋水が獄中より弁護人今村力三郎、花井卓蔵、磯辺四郎に宛てた意見書」、「獄中の菅野須賀子が今村力三郎に宛てた書簡」等の原資料や当時の写真を紹介しています。

なお、当展示は本年6月17日開催の今村法律研究室創立50周年記念講演会小展示に引き続き行っているものです。

6月19日(月)から7月19日(水)まで。

平成11年度 図書館利用状況

1. 開館日数 (日) 2. 入館者数 ()は学外者で内数(人)

生田	神田	生田	神田	合計
267	266	504,891 (183)	179,195 (5,312)	684,086 (5,495)

3. 貸出状況 ()は洋書で内数(冊)

区分	生田	神田	合計
一部学部学生			
経済学部	12,614 (13)	196 (1)	12,810 (14)
法学部	3,805 (8)	10,731 (45)	14,536 (53)
経営学部	13,832 (31)	101 (0)	13,933 (31)
商学部	12,325 (16)	179 (0)	12,504 (16)
文学部	21,642 (125)	161 (4)	21,803 (129)
小計	64,218 (193)	11,368 (46)	75,586 (239)
二部学部学生			
経済学部	100 (3)	1,508 (4)	1,608 (7)
法学部	19 (0)	2,536 (4)	2,555 (4)
商学部	40 (0)	1,496 (0)	1,536 (0)
小計	159 (3)	5,540 (8)	5,699 (11)
大学院生	8,156 (585)	2,094 (178)	10,250 (763)
教職員	6,562 (1213)	1,306 (181)	7,868 (1,394)
その他	1,576 (235)	730 (126)	2,306 (361)
合計	80,671 (2229)	21,038 (539)	101,709 (2,768)

4. 文献複写状況 ()は学外者で内数(枚)

区分	生田	神田	合計
図書資料	763,484 (4,464)	272,479 (863)	1,035,963 (5,372)
マイクロ資料	49,692 (0)	3,803 (2)	53,495 (2)
合計	813,176 (4,464)	276,282 (865)	1,089,458 (5,374)

5. 他機関との相互協力状況 ()は国外で内数

事項	依頼		受付	
	生田	神田	生田	神田
利用紹介	178件 (1)	223件 (0)	136件 (0)	127件 (0)
所蔵調査	253件 (0)	262件 (0)	51件 (0)	234件 (0)
文献複写	905件 (28)	66件 (5)	477件 (0)	91件 (0)
相互貸借	190冊 (6)	99冊 (6)	0冊 (0)	0冊 (0)

6. 主なデータベース利用状況 (人)

区分	生田	神田	合計
* NACSIS-IR	1	0	1
* 日経ニューステレコン	190	27	217
* その他	92	4	96
判例マスター	-	969	969
J-BISC	226	95	321
雑誌記事索引	741	339	1,080
有価証券報告書総覧	654	-	654
その他	389	735	1,124
合計	2,293	2,169	4,462

*はオンライン、それ以外はCD-ROM

蔵書数

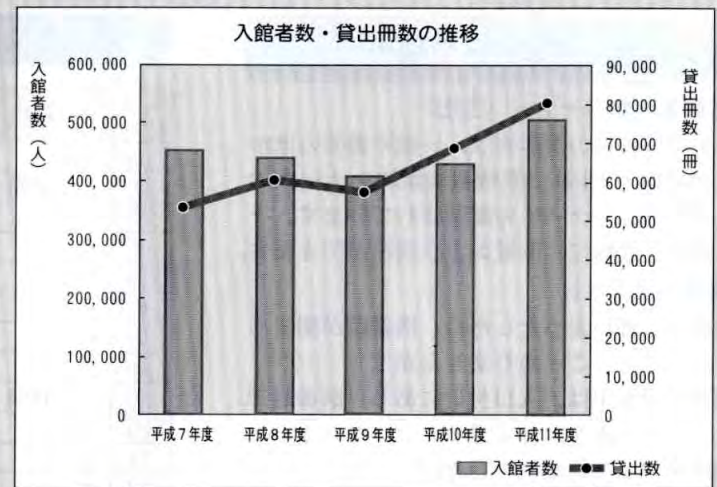
(平成12年3月31日現在)

区分	和書			洋書			合計
	生田	神田	計	生田	神田	計	
図書資料	448,296	192,942	641,238	319,918	138,353	458,271	1,099,509
マイクロ資料	24,308	6,384	30,692	40,739	6,209	46,948	77,640
視聴覚資料	5,149	132	5,281	618	31	649	5,930
合計	477,753	199,458	677,211	361,275	144,593	505,868	1,183,079
逐次刊行物(種)	8,091	2,122	10,213	4,274	1,296	5,570	15,783

過去5年間の図書館利用状況 (生田)

平成10年にオープンした生田校舎の専修大学図書館も今年で3年目を迎える。図書館に新たに導入された設備や機能も利用者に定着してきた。
入館者数は、やや横ばいであったものが昨年比17%の伸びを示している。データベースや視聴覚資料といった、機器を介して利用する資料の需要に設備や所蔵資料が応えたためと思われる。なお、新図書館の開館を機に、入館者の算出方法をセンサー方式からバーコード読み取り方式に変更した。

貸出数は、新図書館移転準備のため2ヶ月間の閉館を余儀なくされた平成9年度を除き平均して20%近く増加している。また、この年度から製本



雑誌が禁帯出となったことも考慮すると利用者が必要とする図書資料を備えてきていると考えられる。

図書館業務日誌

4月-6月

オリエンテーション・講習会

- [生田]
4月 7日：新入生オリエンテーション (学部学生)
4月 11日：新入生オリエンテーション (大学院生)
4月 12日～14日：図書館ツアー
4月 17日～19日：OPAC講習会
6月 5日～16日：情報検索講習会
[神田]
4月 6日：新入生オリエンテーション (II部学生)
4月 6日～随時：図書館ツアー
5月 15日～25日：情報検索講習会

- 5月 20日：バジャジャラン大学学長他 (インドネシア)
5月 25日：神奈川県内大学図書館相互協力協議会総会参加者
5月 26日：品川女子学院高等学校生徒
5月 30日：藤嶺学園藤沢高等学校生徒
6月 13日：浦和東高等学校生徒
6月 14日：武南高等学校生徒
6月 19日：ワイカト大学教授 (ニュージーランド)
6月 21日：岩手県立博物館学芸員

展示

- [生田]
4月 1日～6月 17日：爆発する芸術へー岡本太郎にながれる血ー
[神田]

展示

- [神田]
4月 27日：我孫子高等学校生徒
4月 28日：短期留学生 (中国)

会議

- 4月 1日～28日：法律の生誕祭 第3回 地方自治
4月 29日～6月 17日：どんなゼミ こんなゼミ みんなのゼミ ミンミンゼミ
6月 19日～7月 19日：大逆事件と今村力三郎文庫

会議

- 4月 25日：平成12年度第1回図書館委員会
① 平成11年度図書資料費決算報告について
② 平成12年度図書資料費予算配分案について
③ 平成12年度図書館自己点検・評価実施委員会委員の選出について
④ 平成12年度購入候補図書資料について
⑤ 図書館利用規程の一部改正について
⑥ 図書館生田分館備え付け資料 (指定図書) について
⑦ その他

主な見学

- [生田]
4月 30日：専修大学松戸高等学校生徒
5月 11日：私立大学図書館協会東地区部会研究部資料組織研究分科会会員

◆ ニュー・フェイス登場…

◆ 教員著作物コーナー（生田）

本学専任教員の著作物は、一般の書架のほかに、図書館（生田）3階情報検索コーナー内の教員著作物コーナーにも配架されています。一般の図書と同様に、閲覧および貸出ができます。

◆ 図書返却ポスト

図書を返却しようとしたら、図書館が閉まっていた、なんてことはありませんか？

図書館閉館中は、入口付近にある「図書返却ポスト」に図書を返却できるようになりました。

閉館後および開館前の返却はこのポストにどうぞ。

◆ 図書購入希望の掲示板

生田の図書館では、学部学生・大学院生を対象に購入希望のあった図書とAV資料の購入手続き状況について、おのこの図書館入口とAVプラザにある掲示板によって連絡できるようになりました。

夏期休暇期間中のおしらせ…

図書館利用について

7月28日(金)から9月16日(土)までの夏期休暇期間中の開館時間と貸出については、下記ようになります。

開館時間

生田 10時～16時
 神田 10時～19時30分
 休館日 土曜・日曜・祝祭日及び
 夏期一斉休暇期間

8月14日(月)～18日(金)
 8月28日(月)～9月1日(金)

夏期特別貸出

平成12年度は下記の要領で実施します。

貸出対象者 学部学生
 取扱期間 7月17日(月)～9月8日(金)
 貸出冊数 10冊まで
 返却期限日 9月22日(金)

大学院生及び教職員の方へ

帰省等で夏期休暇期間中に図書の返却ができない場合は、事前に返却を済ませるか貸出期間の更新の手続きをしてください。

図書館カレンダー

月	7月		8月		9月	
日						
1	土		火		金	休館
2	日	休館	水		土	休館
3	月		木		日	休館
4	火		金		月	
5	水		土	休館	火	
6	木		日	休館	水	
7	金		月		木	
8	土		火		金	夏期特別貸出期間終了
9	日	休館	水		土	休館
10	月		木		日	休館
11	火		金		月	
12	水		土	休館	火	
13	木		日	休館	水	
14	金		月	休館	木	
15	土		火	休館	金	休館
16	日	休館	水	休館	土	休館
17	月	夏期特別貸出期間開始	木	休館	日	休館
18	火		金	休館	月	
19	水		土	休館	火	
20	木	休館	日	休館	水	
21	金		月		木	
22	土		火		金	夏期特別貸出期間終了
23	日	休館	水		土	休館
24	月		木		日	休館
25	火		金		月	
26	水		土	休館	火	
27	木		日	休館	水	
28	金		月	休館	木	
29	土	休館	火	休館	金	
30	日	休館	水	休館	土	
31	月		木	休館		

□ 生田：9:00～19:00（土曜日 9:00～18:00）
 神田：9:00～22:00
 ■ 生田：10:00～16:00
 神田：10:00～19:30

専修大学図書館だより 第41号

発行日：2000年7月15日

編集・発行：専修大学図書館

館長 久重 忠夫

専修大学図書館

神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1

〒214-8580 Tel. 044-911-1274(直)

専修大学図書館神田分館

東京都千代田区神田神保町3-8

〒101-8425 Tel. 03-3265-8339(直)

URL: <http://www.senshu-u.ac.jp/>

(専修大学トップページ)